

1 題材名 大好きな空間をポケットサイズに切り取るう

2 題材の目標及び指導計画（16時間扱い）

題材の目標	○ 封入用樹脂に、興味・関心をもちながら、積極的に制作に取り組もうとする。 (美術への関心・意欲・態度)		
	○ 封入用樹脂から得られる独自の形や風合いを生かし、感動や自己の思いを基に表したいこと の中心となるテーマを考えることができる。 (発想や構想の能力)		
	○ 材料や用具、方法を工夫し、よりテーマに合った表現を模索しながら制作することが できる。 (創造的な技能)		
	○ 自他の作品のよさや工夫しているところを感じ取ることができる。 (鑑賞の能力)		
指導計画	次	内 容	時間
	1	○ 参考作品を鑑賞しながら素材の特質や、制作の手順と技法について理解する。	1
	2	○ 生活の中の身近なところからテーマを決定し、アイデアスケッチをする。	2
	3	○ 型をつくる。	1
	4	○ 封入するものをつくり、封入用樹脂を流し込む。	6
	5	○ 研磨する。	5
	6	○ 友人の完成作品等を鑑賞する。	1
次	学習活動及び内容	指導上の留意点（●は評価）	
第1次	<ul style="list-style-type: none"> 参考作品を鑑賞しながら制作内容を知る。 封入用樹脂の特質と制作手順、技法について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 空気感や浮遊感を強調した参考作品を提示することにより、制作に対する関心・意欲を引き出す。 封入用樹脂の危険性を十分に伝える。 様々な素材を封入することができることを伝え、独自の形や風合いを追求できることを強調する。 封入用樹脂を流す回数によって面白い空間感が得られることを伝える。 封入用樹脂の特質上、一辺が7cm以内の作品になることを伝える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>●美術への関心・意欲・態度（観察） 封入用樹脂に、興味・関心をもち、樹脂の特質や制作手順を積極的に理解しようとしている。</p> </div>	
第2次	<ul style="list-style-type: none"> 自分の好きなものを言葉で書き出し、テーマを決定する。 表現したいイメージをアイデアスケッチする。 	<ul style="list-style-type: none"> 直接作品につながらなくても、自分の身近なところから好きなものを連想していき、イメージを広げていけるよう促す。 完成作品がイメージしやすいように実物大で立体的に描いてみるように促す。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>●発想や構想の能力（観察，ワークシート） 封入用樹脂から得られる独自の形や風合いを生かし、感動や自己の思いを基に表したいこと の中心となるテーマを考えている。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 樹脂の中に封入するものをつくる場合は、あまり複雑な形にならないよう助言する。 	

第3次	<ul style="list-style-type: none"> ・展開図を描き，方眼紙で型をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・封入する素材をワークシートに明記させる。 ・封入用樹脂が洩れるので，セロハンテープ等で隙間なく止めるよう助言する。 <div data-bbox="719 277 1406 412" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>●創造的な技能（観察，作品） 材料や用具を適切に扱い，テーマに合わせた型をつくっている。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・表現内容により型の形が変わってくるので，アイデアスケッチを確認しながらつくるよう助言する。
第4次	<ul style="list-style-type: none"> ・硬化剤を混ぜた封入用樹脂を，型に1cm程度流し込む。 ・紙粘土や持参した素材を用いてモチーフをつくる。 ・乾燥したモチーフを封入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・封入用樹脂の扱いには十分に注意させる。 <div data-bbox="719 546 1406 680" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>●美術への関心・意欲・態度（観察，作品） 用意された素材以外にも意欲的に取り入れようとしている。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・紙粘土でイメージ通りにつukれない生徒には，他の素材にも目を向けさせ，イメージに近付けるように促す。 <div data-bbox="719 815 1406 994" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>●創造的な技能（観察） 構想を基に素材を選択し，材料や用具，方法を工夫しながら，よりテーマに合った表現を模索しながら制作している。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・制作が進まない生徒には，友人の表現方法や参考作品などを見ながら進めるよう助言する。
第5次	<ul style="list-style-type: none"> ・紙やすりや耐水ペーパー等の性質を理解し，手順をおって丁寧に磨いていく。 ・仕上げに研磨剤で磨く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品全体に紙やすりがあたっていることを確認しながら磨いていくように助言する。 <div data-bbox="719 1173 1406 1308" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>●創造的な技能（観察，作品） 材料や用具，方法を工夫し，より高い完成度を目指し制作している。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・仕上げの状況を友人同士で確認し，アドバイスを生かしながら磨くよう助言する。
第6次	<ul style="list-style-type: none"> ・自他の作品のよさや工夫しているところを見付けながら鑑賞する。 ・制作後の感想をまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートを活用することで，友人の作品のよさや工夫しているところを根拠をもって伝えることができるようにする。 <div data-bbox="719 1532 1406 1666" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>●鑑賞の能力（観察，ワークシート） 自他の作品のよさや工夫しているところを感じ取っている。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞が進まない生徒には，「形」，「色彩」，「材料」等の鑑賞の視点を示すことで，よさや工夫しているところに気付くことができるようにする。